

今井 ソプ



Soprano KUNIE IMAI

今井久仁恵さん

愛媛県今治市に生れる。NHKの素人ノド自慢でクラシックの歌をうたい入賞。1953年7月同地のサンタ・マリア神父の世話でマドリッドの王立音楽学校に入学。以来ずっと首席で通し、4年間の課程を3年で終え1956年卒業。スペインの最高の音楽賞であるルクレシア・アラナ賞、第1等賞及びモーツァルト賞を獲得。翌1957年11月に首都マドリッドでのリサイタルを初め、スペイン各地で演奏活動を行い大好評を得る。翌58年初めてイタリアに渡り、オペラの本場ミラノで有名なエットレ・ベルナ氏に師事、たまたまメトロポリタン劇場の総支配人ルドルフ・ピング氏に見出され、同年11月15日最初の日本人歌手としてニューヨークのメトロポリタン劇場で「蝶々夫人」の主役として出演、「豊かで魅力に富んだイタリアー型の声と純日本式の美しい動作」と絶讃を博す。再三渡欧後、日本各地でリサイタルその他に身体を休める暇もなく活躍されている。

ソプラノ
久仁恵
今井